

#### 平成 20 年度 俵・澤村論文賞候補論文の自薦について

「鉄と鋼」Vol.93(2007), No.1～No.12 に掲載された論文、及び「ISIJ International」Vol.47(2007), No.1～No.12 に掲載された論文の寄稿者は、「鉄と鋼」掲載の場合は俵論文賞、「ISIJ International」の場合は澤村論文賞の候補論文に、自著の論文に限り自ら推薦することができます（「鉄と鋼」または「ISIJ International」からの転載論文は推薦できません）。

また、平成 15 年度よりニオブに関する優秀論文に与えられるギマラエス賞が設けられました。ニオブに関する論文の寄稿者は上記俵論文賞、澤村論文賞と併せてギマラエス賞にも自薦することができます（ギマラエス賞のみの自薦はできません）。推薦要領は下記の通りです。

1.候補論文推薦締切：2008 年 1 月 4 日（金）必着（締切後は受け付けられません）

2.必要書類：指定推薦用紙 1 通

推薦用紙は鉄鋼協会ホームページ

(<http://www.isij.or.jp/Teikikanko/index.htm#ronbunshi>)からダウンロードできます。

郵送または E-mail 添付ファイルにて下記宛にご送付下さい。

3.推薦用紙の送付先:

(社)日本鉄鋼協会 学会・生産技術部門事務局 編集グループ

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-2 新倉ビル 2 階

TEL.03-5209-7013 FAX.03-3257-1110 E-mail: [editol@isij.or.jp](mailto:editol@isij.or.jp)

#### 論文誌の「ページチャージ制（掲載料）へ変更」のお知らせ

論文誌編集委員会

論文誌編集委員会では、論文誌のあり方検討WG（月橋文孝主査、平成 17 年 10 月～平成 18 年 11 月）を設置し、電子ジャーナル化の進展による将来の論文誌のあり方、欧文誌発行事業の収支改善等について検討してきました。その中で、論文掲載料の負担方法を、従来の別刷り購入から刷り上がりページ数に応じて課金するページチャージ制に移行することが提案され、2007 年 6 月の理事会で承認されました。

現在、論文誌に掲載された論文、寄書、技術報告（鉄と鋼のみ）の著者には別刷り 50 部（最低）の購入が義務付けられておりますが、「ISIJ International」の場合、海外の著者には別刷り購入を義務付けておりません。電子ジャーナル化により別刷りの必要性が減少し、海外著者の購入率も低下傾向にありますので、ページチャージ（掲載料）制に切り替えることに致しました。

2008 年 1 月以降の投稿で「鉄と鋼」、「ISIJ International」に掲載された著者には、掲載料として 1 ページ 7000 円を負担していただくことになります。ページチャージを支払っていただいた方には、別刷り 50 部と PDF ファイルが送付されます。ただし、経済的事情で支払いが困難な海外の著者には、著者からの申請により掲載料を免除する規定を設けます。

以上、ご理解とご協力をお願い致します。